

横浜市政記者、横浜ラジオ・テレビ記者 各位
※横浜経済記者クラブ同時発表

記者発表資料 平成21年10月23日
(財)横浜観光コンベンション・ビューロー
事業部長 野村嘉彦 Tel 045-211-0122

大型国際会議 続々開催決定!

第12回アジア栄養学会議 横浜開催決定!

平成21年10月7日、タイ王国バンコク市にて開催された、アジア栄養学会連合(FANS)理事会において、「2015年第12回アジア栄養学会議」の横浜開催が決定しました。この会議は、総参加者4,000名、海外からの参加者1,000名にも及ぶ大型の国際会議です。

選出にあたっては、FANS理事会にて立候補都市(4か国)によるプレゼンテーションが行われ、FANS加盟国の代表者による投票の結果、横浜市が開催都市として決定しました。今回は、アジア栄養学会理事である、東北大学大学院農学研究科 宮澤教授を中心に日本誘致委員会メンバー、国土交通省観光庁、日本政府観光局、横浜市、財団法人横浜観光コンベンション・ビューロー、パシフィコ横浜による連携体制のもとで誘致に成功しました。

健康維持と増進を栄養と食糧の面から追求し、多大な成果を発表する場として、栄養学の基礎と臨床から活発に討議するアジア栄養学会議が横浜で開催されることは、アジア諸国をリードする日本国として大きな役割を果たし、貢献すると思われま

立候補都市 : テヘラン(イラン)、横浜(日本)、バイルート(レバノン)、コロンボ(スリランカ)

決定方法 : 各都市によるプレゼンテーション後、投票

アジア栄養学会加盟国(16カ国)のうち、14カ国が出席

結果 横浜8票、コロンボ3票、バイルート3票、テヘラン(辞退)

誘致活動 : 日本誘致委員会メンバー、日本政府観光局(JNTO)、当財団職員によるロビー活動および、前日のジャパンナイト開催などの横浜の都市PR



アジア栄養学会(FANS)理事会



日本誘致委員会によるプレゼン

「第12回アジア栄養学会議」概要

- (1) 会議名称 和文：第12回アジア栄養学会議（2015年）
英文：12th Asian Congress of Nutrition (ACN2015)
- (2) 主催団体 【国際本部】 Federation of Asian Nutrition Societies (FANS)
代表者：Dr. Po-Chao Huang
本部：台北／台湾
会員数：約 35,000 名（16 か国・地域）
URL：http://www.fans-web.org/index.html
【日本側主催団体】 社団法人 日本栄養・食糧学会
代表者：矢ヶ崎 一三（東京農工大学 農学部教授）
会員数：個人会員約 4,200 名、賛助・団体会員約 280 社
URL：http://www.jsnfs.or.jp/
- (3) 開催時期（予定） 2015年5月13日（水）～5月17日（日） 5日間
- (4) 開催規模（予定） 参加人数：4,000名（海外1,000名／国内3,000名）
参加国数：約40か国
- (5) 開催会場（予定）：パシフィコ横浜
- (6) 過去の開催実績／頻度／時期及び今後の開催予定
4年に1回開催
2011年9月 シンガポール 2007年9月 台北
2003年2月 ニューデリー 1999年9月 ソウル
1995年 北京 1991年9月 クアラルンプール
1987年10月 大阪 1983年11月 バンコク
1980年10月 ジャカルタ 1973年 マニラ
1971年 ハイデラバード（インド）

【参考】 横浜のコンベンション誘致・開催実績

横浜では毎年、パシフィコ横浜を中心に国内外のコンベンションが約600件開催されています（2007年開催件数645件）。

特に、中・大型国際コンベンションの開催件数は、最新の2007年実績では、国内では東京（63件）、京都（39件）について第3位（37件）となっています。*注1

また、全国の会場別で国際コンベンションを見ると、開催件数（89件）・外国人参加者数（10,954人）・参加者総数（166,768人）の主要3項目において、パシフィコ横浜が第1位となっています。

* 注1 2007年開催件数であり、日本政府観光局（JNTO）発行の「2007年コンベンション統計」における、「国内都市別『中・大型』国際コンベンション（外国人参加者数50人以上、総参加者数300人以上）の開催件数一覧表」に基づく。

最近横浜開催が決定した大型国際コンベンション

2012年9月	第4回世界創傷治療学会連合会議	5,000名規模
2012年10月	第14回国際疼痛学会会議	4,000名規模
2013年6月	第28回国際化学療法会議	5,000名規模
2014年6月	第16回世界作業療法士会議	5,000名規模
2014年7月	第18回国際社会学会世界社会学会議	5,000名規模